

# 感染症研究施設に3日間の停電に対応できる自家用発電機を整備（東京都新宿区）

事業者：厚生労働省 国立感染症研究所

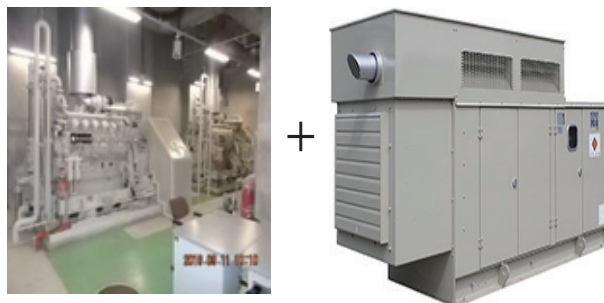
（工事実施前）  
3日間の停電に対応不可



自家発電機

冷却塔(上水使用)

（工事実施後）  
3日間の停電に対応可能



自家発電機

ラジエーター(水循環式)



**対策名：** No.60 国立感染症研究所の自家用発電機等に関する緊急対策

**事業名：** 戸山庁舎自家用発電機冷却方式のラジエーター式への改修工事

- ポイント**
- 国立感染症研究所のBCP（事業継続計画）で想定している3日間の停電に対応できる自家用発電機に改良
  - 災害時に感染症対策業務等を継続

## 地域の概要・課題

東京都新宿区に位置する国立感染症研究所戸山庁舎では、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の研究を行っています。感染症対策に資する研究活動を継続的に行うためにも、災害対応力を確保することが重要となります。

## 事業の概要

北海道胆振東部地震を踏まえ、国立感染症研究所に設置されている自家用発電機等の緊急点検を行い、戸山庁舎の連続稼働時間が不十分な自家用発電機1台について、国立感染症研究所のBCP（事業継続計画）で想定している3日間の停電に対応できる自家用発電機に改良しました。災害時でも戸山庁舎の自家用発電機を安定稼働させるために、自家用発電機の冷却装置を以前の放水冷却式から、上水の供給を必要としないラジエーター式に変更しました。

## 【見込まれる効果】

自家用発電機の冷却装置をラジエーター式に変更することにより、災害により給水経路が遮断された場合にも3日間の発電を行うことが出来るようになりました。国立感染症研究所のBCPで規定している3日間の停電に対応可能な自家用発電機等を備えることにより、災害時における感染症対策業務等の継続が可能となりました。